

白内障と同時に老眼も改善できる

多焦点眼内レンズのご案内

白内障手術で一般的に使用する単焦点眼内レンズと異なり、複数の焦点を持つのが特徴です。

当院では以下の多焦点眼内レンズを採用し、公益財団法人 日本眼科学会「多焦点眼内レンズに係る選定療養に関する指針」に基づき適切に手術を実施しております。

多焦点眼内レンズ 種類	価格
Clareon® PanOptix® 国内で初めて厚生労働省の認可を受けた3焦点眼内レンズ。遠方・中間(60cm)・近方(40cm)の3箇所焦点を合わせるができます。	286,000 円
	乱視用 308,000 円
Clareon® Vivity® 単焦点眼内レンズ同等のコントラスト感度(見え方の質)を得られる焦点深度拡張レンズ。遠方から中間、そして実用的近方まで連続して広がるように見えるのが特徴です。	286,000 円
	乱視用 308,000 円
TECNIS Odyssey™ 遠方から近方まで連続して高いコントラストを維持でき、夜間光視症(ハロー・グレア・スターバースト)を軽減する連続焦点レンズ。	286,000 円
	乱視用 308,000 円

※上記金額は片目につき、税込み金額。

※多焦点眼内レンズは医療費控除の対象となります。

多焦点眼内レンズを使用する白内障手術を受ける場合、多焦点眼内レンズに係る費用として、通常の診療費(診察代や手術の費用)とは別に上記の金額をご負担いただきます。

